

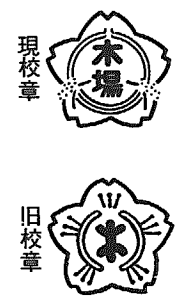
人学級にも対応できる。黒鳥保育園の改築。社会福祉法人なので町が力を貸し手続きをとりねばならない。そのほか、総合計画、基本構想のつとりに進めていきたい。

木場小学校校章の改正は適正か

60年6月、稲穂のマークに統一

D議員 木場小学校校章改正について
 ①木場小の校章が改正されたと聞くがその理由は。
 ②百周年事業の一環として校章を応募したと聞くが事実か。作品の採用者は。
 ③町と町教育委員会はこれを承知していたのか。
 ④改正の手順は妥当か。
 ⑤多くの卒業生や学区民の知らない間に決められた校章を町並びに教育委員会は認めるのか。
 ⑥校章等の改正の承認ほどが決められるのか。
 教育委員会庶務課長

①木場小には大正9年ごろ木のマークの校章が作られ、昭和6年ころ稲穂のマークの校旗が作られた。昭和47年の創立百周年記念式典で木場小学校区民に稲穂マークの蓋が校区民に配られ、校旗を作った。51年の新校舎に稲穂のマークが取り付けられた。名札



を伺い決定していく。値上げは避けたい。
 助役 ③補助金、起債がはつきりせず不確定要素が大きい。が、用途は33億円。10%削減されたら、現段階で推察することは困難。
 は木のマークを使っていた。そこで稲穂のマークの方に統一した。
 ②百周年のとき応募はしていない。
 ③59年に赴任した現校長先生が校舎の校章と名札の校章が違っていると報告されて知った。
 ④60年6月23日木場小で木場小学校後援会設立準備委員会が開かれ、その場で木と稲穂のマークの統一を諮問して稲穂のマークが諒承された。
 ⑤その決定に従い9月3日付けで校区民に文書で説明している。
 ⑥校区民が決定するものと考える。

自治会の除雪作業補助額は80%、昨年度は172万円

E議員 除雪対策について
 建設課長 59年度自治会が行った除雪費の総額は214万9450円で町は80%の17万9300円を補助した。
 ②除雪による物損事故など二次災害はどのように処理されてきたか。
 ③ブロック塀やハウスの物損事故は保証している。

国鉄民営化、新幹線側道の買収は価格の値下げ。民営化前に買収

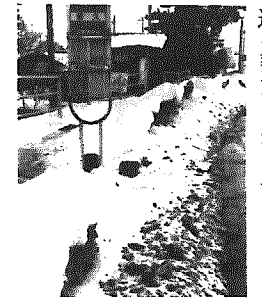
F議員 第三次総合基本計画の進み具合は
 町長 ②新潟市は既に買収しているが、本町は駅もなければ財政規模も違い、新潟市並みの価格では受け入れられない。西蒲の他町村と共同歩調をとっている。条件は電鉄と交差する踏切と価格を下げることで、鉄建公団と交渉したい。民営化されるまでに解決したい。
 ①道路計画を知りたい。変更はできるのか。
 ②国鉄民営化にともない新幹線の側道の買収はどうなるのか。
 企画開発課長 ①来年度作る実施計画の段階で道路を画面化する。

本町小中学校のいじめ対策は11月に調査。学校に注意を要望

F議員 学校教育について
 連日のように学校のいじめ問題が報じられているが、①本町の学校教育(いじめ対策)はどうなっているのか。②電話相談窓口を開設できないか。教育委員会庶務課長 11月にいじめ実態調査をした。小学校では8件、中学校で4件起きていたが、すべて解消している。いじめは家庭、学校、社会が一体となって取り組まねばならない。学校には児童生徒の行動をよく見てほしいと要望している。
 ②今の教育委員会では無理。

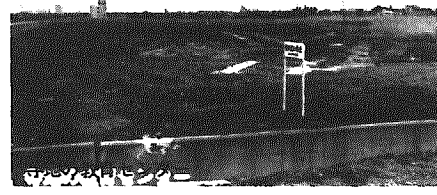
国道8号線歩道の除雪を建設省に強く要望している

F議員 冬期間の国道8号線歩道確保を
 ①大雪の翌朝、国道の歩道は積雪と排雪で雪の山である。そのため危険とわかっていても歩行者は国道を歩くしかない。大野―山田間の歩道を除雪できないか。
 町長 ①町もそう切に願っており、建設省に要望している。建設課長 ①建設省黒埼維持



自動車運転免許試験場移転問題は跡地の具体的計画などを見て判断

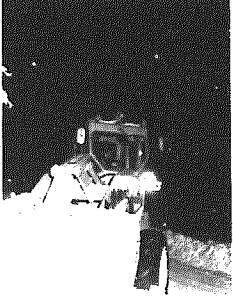
G議員 自動車運転免許試験場及び交通安全教育センター問題について
 さる11月の議会全員協議会で試験場移転に関し、東港の整備が進み本町の跡地利用が提示された。また12月10日の新聞紙上で知事が県会で寺地に近代図書館を建設したいと答弁し、その後建設は新潟市と十分協議してと一歩後退した発言をしている。
 ①3月定例会で存置決議をし試験場の存続の意見書を県知事、県会議長、県警本部長に提出。町長も存続に最善を尽くすと表明していたが、その後どのように取り組んできたのか。
 ②県は試験場と交通安全センターの跡地利用について本



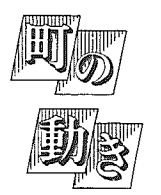
町とどのように協議しているのか。
 町長 ①機会あるごとに知事、総務部長、交通本部長に存置を依頼してきた。最近、県は計画を煮つめたようであり11月に副知事に呼ばれ寺地は情報文化施設を建て、残った用地は住宅地にしたいと聞いた。県会での知事発言を確かめに翌日総務部長に話を聞きに行ったら、発言のとおりだと言われた。その後後退した答弁を知事はされている。この移

除雪の問題点は、交通安全に注意を排雪が課題。事故ないよう業者指導

G議員 冬期除雪と交通安全対策について
 ①生活道路の路線数と除雪対象路線数は。
 ②排雪対策は。
 ③歩道の確保は。
 ④交通規制は。
 ⑤その他安全対策は。
 ⑥昨年度の豪雪による苦情意見、問題点は何か。それを今年度どう生かすか。
 建設課長 ①生活道路はわか

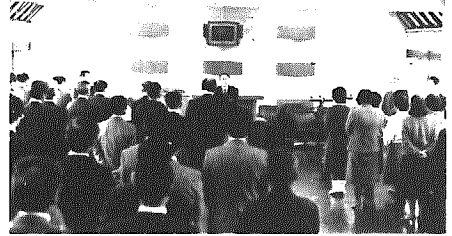


転は県のわがままであるが、いつまでも存置に固執しているのか、跡地の具体的計画はどうか、などを検討して対処していきたい。
 ②試験場跡地は民間への払い下げをやめ、町に公共用地として払い下げしてほしいと申し入れていく。寺地の跡地は図書館がくるにしても、具体的に明らかになつていない以上、わかりましたとは言えない。議会とも十分に協議して決めた。
 ③第2項上線は除雪する。ほかは自治会にお願いしたい。
 ⑤委託業者に人身、物損事故に十分注意するよう注意している。
 ⑥多種多様である。いちばんの問題は排雪で、昨年は公共敷地や学校敷地に排雪した。今年の除排雪対策は十分協議していく。
 助役 ②消防署通り、役場―新大野間は排雪する。90センチ以上の積雪で災害対策本部をつくり、対策を協議する。総務課長 ④公安委員会では降雪期に特別の交通規制をどう考えはないとのことである。



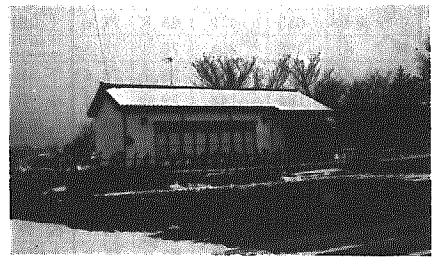
町長年頭のあいさつ

町長の分身として町民に接して
 あけましておめでとうございませう。就任して一年近くたち、町長の責任の重さをひしひしと感じます。町長が物を言ったときは実行に移さねばならないからです。私は昨年一日も休まなかつたといっても過言ではありません。職員は私の分身として二万二千町民と接してほしい。また、町民の模範となるような生活態度を心がけてほしい。新年度予算は昨年中に国県に陳情をくり返し、ものによっては100%、一三〇%の予算がつきました。これは日ごろ



職員のみなさんが国県に熱意をもってあたっているからと思います。自治体は厳しい時代に入り、競争が原理です。どう町を営業していくのか。昨年一年間で今までと違ったことをやってきました。あと十四年後にせまった二十一世紀にむけた町づくりを始めなければなりません。現在、総合計画を策定中であり、来世紀初頭には黒埼市を目標とする。指そうではありませんが、町づくりのアイデアを聞かせてほしい。町長が何を考えているか町民に理解してもらい、今年は町づくりの営業元年にしたいと思っております。

黒鳥2・5に農業構造改善センター



昨年12月に農業構造改善センターが黒鳥2と5に出来ました。木造平屋建てで2は71.5㎡、建設費770万円、5は86.1㎡で945万円。費用は国が50%、町が10%補助しました。これは新農業構造改善事業の一つです。施設は日本間が2間、台所、トイレがあり、地区の集会場として、各種の研修や料理講習会に使われる予定です。

コンパクト購入に年金還元融資



小平方のゴミ埋め立て地にコンパクトを購入し、ゴミの破碎や沈下に活躍しています。購入にあたっては、コンパクトの費用3950万円のうち2960万円を年金積立金の環元融資を受けました。この融資は長期返済、低利で、市町村のさまざまな事業に使われています。皆さんの国民年金や厚生年金は町づくりに役立っています。

短信

- 12月16日 12月定例会(〜24日) 産業振興会
- 17日 夜の町長室
- 18日 入札
- 19日 青年会議所卒業式町長出席
- 20日 町長上京(〜21日)
- 26日 農業委員会
- 27日 町村会、町長出席
- 28日 御用納め、庁舎内清掃
- 1月1日 元旦マラソン
- 4日 御用始め、町長年頭のあいさつ
- 6日 町長、あいさつまわり
- 7日 行革本部委員会
- 10日 予算査定会議、西蒲共済組合新年顔合わせ町長出席、建築組合総会町長出席
- 11日 定例課長会議
- 12日 消防出初式

入札結果から

工事名	工事業者	請負額	入札日	完期限
町道立仏14号線道路改良工事	(株)志賀組	1460	12月26日	3月29日

